廣池学園柏キャンパス・マスタープラン

所在地：　千葉県柏市
発注者：　学校法人 廣池学園
受注者：　（一社）キャンパスとまち計画研究所
期間：　2022-2023年
対象区域：　廣池学園 柏キャンパス(約408,000㎡)
業務概要：　現況調査および課題整理
基本方針、フレームワークプランの検討
デザインガイドラインの検討
キャンパスマネジメントの検討
リーディングプロジェクトの検討

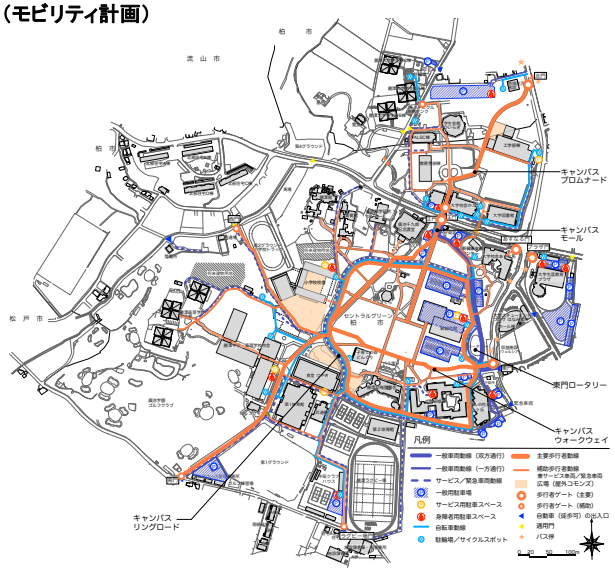
廣池学園柏キャンパスは、創立者・廣池千九郎博士の「仁草木に及ぶ」との教育理念に基づき、1935年の学園創設以来、維持・保全されてきた'緑豊かな麗澤の森'が、学園独自のイメージとアイデンティティの一翼を担っている。

'麗澤の森'を「ヘリテージ・ランドスケープ」と位置づけて、その理念と保全に配慮した上で、地域にひらかれたキャンパス、環境拠点としてのキャンパス等を、これからの時代に求められる学園のミッションと位置付け、キャンパスの包括的な将来ビジョンを描くことを目指し、キャンパスマスタープラン（CMP）を策定した。

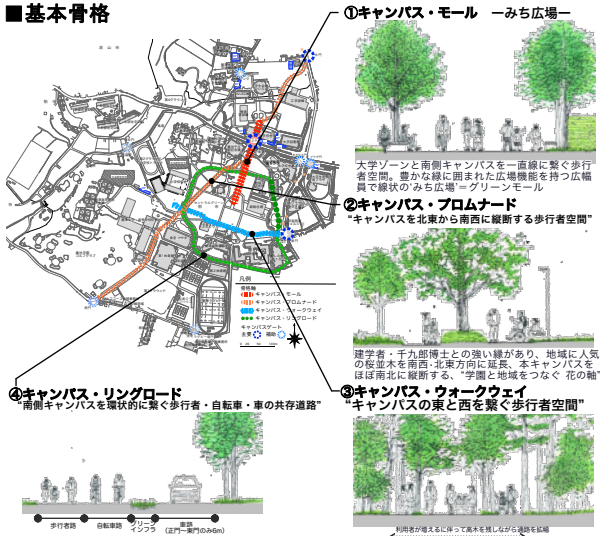
CMPは、魅力あるキャンパスを形成するための基本方針、各建物・施設、駐輪・駐車場、オープンスペースの配置を示すゾーニング、車・自転車・歩行者の動線を明確化した4本の基本骨格、広大な敷地と豊かな自然環境を活かした施設配置／ランドスケープ計画、歩行者や自転車優先のモビリティ計画、多様な交流を創出するキャンパスコモンズ計画から成る。マスタープラン実現に向けてのリーディングプロジェクト（2023年4月末時）もまとめた。

■広大な敷地と豊かな自然環境を活かしたキャンパスをつくる（施設配置／ランドスケープ計画）

■歩行者・自転車優先のキャンパスをつくる（モビリティ計画）



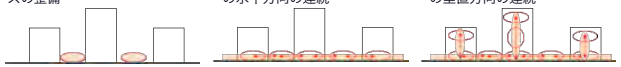
■基本骨格



■豊かな人間性や社会性を育む交流機会をつくる（キャンパスコモンズ計画）

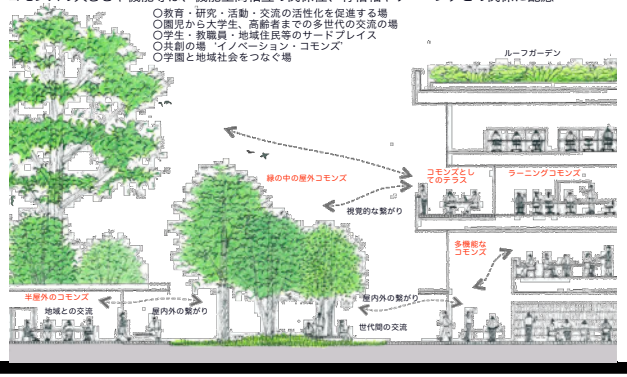
■立体的に展開するキャンパスコモンズ

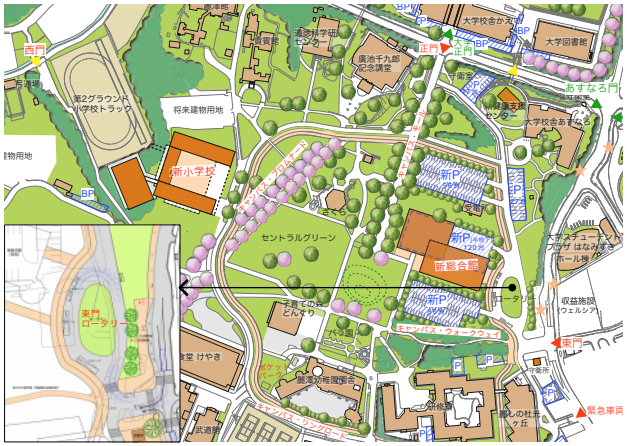
STEP1：屋外キャンパスコモンズの整備　STEP2：キャンパスコモンズの水平方向の連続　STEP3：キャンパスコモンズの垂直方向の連続



■多様なキャンパスコモンズ

屋内外を問わず、連続性・関係性に配慮した、多様なキャンパスコモンズを整備
コモンズの大きさや機能等は、機能空間相互の関係性、骨格軸やゾーニングとの関係に配慮



■キャンパス・マスタープラン実現に向けて（リーディングプロジェクト）

- 新総合館建設
- 東門周辺、ロータリー整備
- 小学校建設
- ポケットパーク整備
- キャンパス・モール整備
- キャンパス・プロムナード整備
- キャンパス・ウォークウェイ整備
- キャンパス・リングロード整備